

令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	28	学校名	高取国際高等学校
----	----	-----	----------

1. **取組名** 飛鳥駅前活性化プロジェクト
高取町歴史・文化魅力発信プロジェクト

2. 活動内容

① 飛鳥駅前ふれあいコンサート

平成 29 年度に、地元自治会、古都飛鳥保存財団、本校生徒会で「飛鳥駅前活性化会議」を発足させ、飛鳥駅前を活性化させる取組として「飛鳥駅前ふれあいコンサート」を実施してきた。昨年度から、「飛鳥光の回廊」に合わせ、吹奏楽部の協力を得て、9月22日(日)、夕方から実施した。当日は準備直前に大雨が降り実施が危ぶまれたが、急遽ブルーシートで屋根を作りなんとか実施することができた。雨の中、多くの方が参加してくださり、最後まで楽しんでいただいた。駅前サポーターの方とのコラボで「ヤングマン」を歌い踊った。実施に向け、6月、9月に会議をもち、準備を進めてきた。また12月にも会議をもち、今年度の反省と来年度に向けての話し合いを行った。



② たかとり城まつり

11月23日(祝)、生徒会役員とボランティア部、有志生徒が、たかとり城まつり実行委員会・高取町観光協会が主催する「第31回たかとり城まつり」に参加した。高取町には、江戸時代の城下町の面影を残す土佐街道が残されている。この街道を、姫と町娘、幟を持った旗行列一行として、約1.5キロをゆっくりと歩いた。今年度は、インドネシアからの留学生も参加し、日本の文化に触れることができたことと喜んでいた。お天気にも恵まれ、街道を埋めた多くの観光客の方から温かく声をかけていただいた。

3. 成果と課題

地元自治会やNPOの方々、行事を主催する実行委員会の方々と一緒に活動をする中で、生徒たちは直接、地域の方々の高取国際高校に対する思いや期待に触れることができ、やりがいと充実感を感じることができた。生徒の感想にも、「地域とのつながりが意識でき、とても有意義な時間を過ごすことができました。」とあった。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

今年度は飛鳥駅前活性化会議を3回持つことができ、コンサートの実施と反省をすることができた。地域の方々も楽しみにしておられるこの行事をこれからも続けていきたい。また、地域からの要請に応えられる体制を作っていきたい。